

▣ 洗濯サービス（ウエス/軍手/制服/足拭きマット）

生産活動に欠かせないウエスや軍手、使用済の物を処分すると産業廃棄物になりますが、自社で洗おうにも汚れが酷く、廃水処理の問題もあって「ウエスや軍手は使い捨てるしかない、しょうがない」と諦めていませんか？
「本当は洗えたら良いんだけど」と御思いの色々な物、弊社で洗ってみませんか？

ISO14001認証取得工場で、汚れに厳しく／地球に優しく洗います。

専門業者ならではの、廃水処理まで徹底管理する、エコに繋がる本当のリユース。

貴社のエコ活動の一環として、洗濯サービスの御利用を！

自社で洗うことが思いのほか大変で、購入されたマットを敷きっ放しの所もよくお見かけいたします。

放置されていますと、そのうち「無い方がマシ」という状態になってしまいます！

ウエスや軍手も、購入した物を利用して使われている企業様は多くいらっしゃいます。

使い捨ては勿体無いと思いつつ、自社で洗濯するには汚れが酷過ぎて、結局は処分していませんか？

油分をタップリと吸った軍手やウエスは、重さの上でも使用前より格段に重く、処分費用も嵩みます。

生産活動に必要な物なので、産業廃棄物削減の目標を掲げていても、その実現が難しいところがあります。

▣ ウェスや軍手の洗濯/再利用で、産業廃棄物はどの程度減るのか

どの程度の傷みの物まで再利用されるかはお客様次第ですが、再利用をするとどれくらい産業廃棄物を減らすことができるのか試算してみます。

▣ 【例】『洗う度に25%を破棄、最大で5回の再利用』の場合



使用枚数		洗濯後
100枚購入/使用	➡	75枚再生 25枚破棄
75枚使用	➡	56枚再生 19枚破棄
56枚使用	➡	42枚再生 14枚破棄
42枚使用	➡	32枚再生 10枚破棄
32枚使用	➡	24枚再生 8枚破棄
24枚使用	➡	24枚破棄

合計 329枚使用 100枚破棄

購入枚数(=破棄枚数)100に対し、延べ使用枚数329枚となり、使用枚数に対する破棄枚数は100 / 329で、約70%減となります。

※ **耐久性の高いウェスや軍手を購入する事で
再利用回数を増やし、さらに産業廃棄物を減らせます。**

▣ ユニフォーム等の洗濯/アイロン仕上げ



ユニフォームなどの洗濯サービスも行なっております。

厨房用の制服などに付着した油汚れ、汚れて黒ずんだ上着の袖口や裾業務を行うと、どうしても汚れやシワ、ヨレが発生してしまいます。

しかし、清潔、綺麗にしてパリッとアイロンをあててこそ、ユニフォームの価値があります。せっかくの制服が「ただのお揃いの服」になってはいけません！

もうそろそろ寿命かな、と思ったユニフォームも、洗ってみれば、また2度、3度と使えたりします。経費節減とエコの為に、洗濯サービスをお試ください。

▣ 洗濯サービスの特徴

他の御利用商品のお届けと同時のお預かり/お届けで、配送コストも不要です。

お預かりしたウエス/軍手などはISO14001認証取得工場での洗濯し、廃水も適切に処理されます。

ウエスや軍手が傷んでいても再利用の可否はこちらでは判断せず、全て納品いたします。

油汚れを落とすことで産業廃棄物からリサイクル資源へ！！

洗濯、納品後に結局処分することになっても、汚れが落とされたウエス等は、処分重量が減っています。

油汚れは落とされていますので、産業廃棄物の区分を変える事が可能になり繊維系ゴミとしてリサイクルする事が出来ます。

その為、例え洗濯後に一部を捨てることになっても、費用が丸々無駄になることはありません。

※自治体や物品によりますので、自治体や貴社御契約の産業廃棄物回収業者に御確認願います。